

地方のトピックニュース

◆杉並区高円寺の住宅密集地に木組の家が完成

東京都杉並区高円寺に、ムク材を使つた木造住宅が完成し、昨年12月16日に完成内覧会が行われた。

建築場所は、JR高円寺駅から徒歩10分の住宅密集地で、東京都の条例で指定された「新防火区域」にある。同区域内で木造住宅を新築する場合は、準耐火または耐火建築物にする必要。準防火地区よりも耐火性能を強化することが求められるが、柱や梁などの主要構造部材が45分以上の耐火性を持つていれば、準耐火建築物とみなされる。このため柱と梁に燃えしろ設計を行い、1階と2階の天井部分に協同組合レンゲス（鳥取県南部町）製のJパネル（準耐火性能の大卒認定取得）を使用して、規制をクリアした。

建築された木造住宅は、2階建て（約20坪）で、設計は松井郁夫建築設計事務所、施工はキュー・ブラン・ハウジングが担当。燃えしろ設計については、桜設計集団の安井昇氏がアドバイスをした。



漆喰の壁室内
木がふんだんに使われている

実感できるつくりになつていてる。建築主（施主）は、「木や漆喰で建てたい」という思いが強かつた。ライトアップした中庭を浴室から眺めたい」と話しており、設計は浴室から始まつたという。

千葉県の木更津市内で、千葉県産スギLVLを使つた保育園を建設中立請西保育園が建設されている。同保育園（定員120名）は、鉄